

令和7年度 社会文教委員会 年間事業報告

委員長 坂本 紀子

副委員長 星野 晃伸

1. 実施項目及び内容

- ・いいちゃんハウス(第三の居場所)が建設されるので先進地の視察
南アルプス市の小中一貫校と川崎市の夢パークを視察
委員一堂非常に感銘し、一般質問や今後の政策提案としたい。子供達が生き生きしていると感じがあった。
- ・自然エネルギー
越百のしずく発電所の視察(総務産業委員会と共に)
- ・文化館の活性化
平成31年3月定例会で議会は否決したが、令和8年度から生涯学習係が文化館に移転し、文化館は指定管理となった。今後、文化館の活性化の成果を注視していく。

2. 未実施項目及び理由、次年度への改善策

- ・民生児童委員との懇談
例年懇談をしているが、半数以上が改選となるので今年には行わないこととした。次年度は行いたい。
- ・買い物弱者対策と飯島駅周辺の活性化
一般質問では対応しているが、いい提案が出来ていない。地域交通との兼ね合いもある。いいじま未来トークサロンが立ち上がったので、その中で駅周辺の活性化を研究し、町へ提言していく。
- ・国民スポーツ大会施設の建設と運営
建設を見守り、終了後の施設の活用の研究をする。上手く活用出来ている町の視察。

3. その他

令和8年度 社会文教委員会 年間事業計画

委員長 坂本 紀子
副委員長 星野 晃伸

1. 基本方針

高齢化と少子化が更に加速するので、そこから発生する諸問題に対する政策提案をする。

- (1) 買い物弱者対策と地域交通
- (2) 文化館指定管理の適切な運営と活性化
- (3) いいちゃんハウスの運営
- (4) 自然エネルギーの研究

2. 計画している事業及び内容

- ・ 民生児童委員との懇談会
- ・ 図書館の活性化の研究
- ・ いいちゃんハウスの指定管理者との懇談会
- ・ いいちゃんハウスの将来的な運営のあり方
- ・ 国民スポーツ大会終了後の利活用の研究と視察
- ・ 令和8年度末に国民スポーツ大会会場工事の進捗を全員で視察

3. その他